

令和2年度6月補正予算案

～コロナ感染症と戦う市民を支える支援策～

令和2年6月
 北九州一市

1

令和2年度6月補正予算の概要

予算の規模

区分	予算額	
一般会計	115.5	億円
特別会計	2	億円
企業会計	11.2	億円
合計	128.7	億円
一般会計項目	予算額	
○新型コロナウイルス感染症対策	59.8	億円
○公共事業関連	57.4	億円
○その他の事業	8.6	億円
○減額補正	△ 10.3	億円
合計	115.5	億円



2

新型コロナウイルス感染症と戦う市民を支える5つの柱

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策 25.3億円

医療・福祉等への支援 1.3億円

教育への支援 10.7億円

子育て世帯等への支援 1.5億円

雇用維持と事業継続のための地域経済対策 7.5億円

3

感染症の拡大防止対策



事業再開に向けた支援①

■感染症対策を行う店舗等を支援

換気扇・窓、飛沫感染防止のための間仕切り、
非接触型自動水栓等の設置等を対象

1店舗あたり **上限20万円**を助成
(但し、対象経費から5万円を控除)

1事業者あたり **2店舗まで**支援



換気



手洗い



密集回避

**事業費
10億円**

4

事業再開に向けた支援②

■交通事業者の感染症対策を支援

市内タクシー事業者、主に市内に営業路線があるバス事業者、
鉄軌道事業者を対象

【国土交通省資料より】

車両内の仕切りカーテン設置や
運行車両の消毒等

対象経費の **4/5**、
1事業者あたり **上限500万円**を補助



5

新型コロナウイルス感染症への更なる備え

■新型コロナウイルス感染症対策予備費

15億円

4月補正予算で計上した予備費を更に積み増し、
医療体制の整備など、感染症対策に伴う不測の事態に迅速に対応

6

障害者、高齢者への支援

■ 障害福祉・介護事業所のサービス継続を支援

サービス提供に必要となる、事業所・施設等の
消毒・清掃費用を補助

■ 障害者、高齢者の支援環境を確保

介護者が感染した場合に、障害者や高齢者の受け入れ、サービスの提供を行う事業所に対し、利用者1人につき **15万円**支給

7

妊産婦支援強化事業

事業費1.1億円

■ 妊婦を対象とした、 新型コロナウイルス検査費用の補助

医師との相談のうえ、検査を希望する分娩前の妊婦に対し
検査費用を全額補助

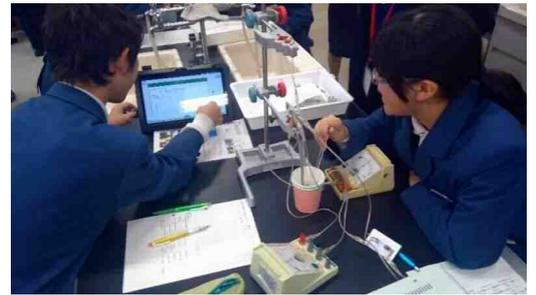
■ 妊産婦のオンライン相談等の実施

オンラインによる妊産婦からの相談受付、
オンライン母親教室、育児相談の実施

8

ICTを活用した学習環境の実現

- すべての市立小・中・特別支援学校に、
1人1台のタブレット端末を整備



ICTの活用により、
すべての子どもたちの学びを保障できる
環境を早期に実現するため、
令和2年度中に**約7万台**を前倒しして整備

9

学校現場への支援

- **学校における感染症対策**

マスク等の衛生・健康管理物品の購入
(1校あたり平均220万円相当)

定期換気や消毒を行うスクールサポートスタッフの配置期間延長
特別支援学校のスクールバス増車

**事業費
4.4億円**

- **学習支援の拡充**

小・中学校に臨時の常勤講師 **15名**を配置

10

ひとり親世帯への対応

■ひとり親世帯への臨時特別給付金の支給

児童扶養手当受給世帯等に、世帯あたり **5万円** 支給

第2子以降、1人あたり **3万円** 加算

収入減少世帯は別途 **5万円** 加算

■デリバリーサービス利用への補助

児童扶養手当受給世帯に上限 **5,000円** を補助

11

雇用維持と事業継続のための 地域経済対策



商店街振興、資金繰り支援

■プレミアム商品券の発行支援

福岡県・市と合わせて

プレミアム率20%分 を支援

発行総額 **42.5億円**

**事業費
4.9億円**

■中小企業融資信用保証料補填の 確実な実施

中小企業融資の保証料負担をゼロにするために
必要な予算を増額

**事業費
2.3億円**

当初予算との合計は
3.75億円

12

新型コロナウイルスの影響で執行できない事業等の見直し

1. 見直しの視点

- 中止が決定したイベントなどで、今年度の執行ができない事業
- 移動制限等により執行できない国際関係事業
- その他、業務量が減少している事業

2. 事業見直しを実施した事業数 **47事業**

3. 6月補正予算案における事業見直し効果額 **10.3億円** (一般財源では6.8億円)

(主な事業)

- 東京オリンピック・パラリンピック関連事業
- クルーズ船誘致事業
- 市長等の期末手当の減額 など

13

感染拡大防止と医療提供体制の強化



感染者の大幅な増加に対応する本市の取組

- 4月補正予算での対応 **17.3億円**
 - ・PCR検査センター開設
 - ・公立病院における専用病床の増設
 - ・医療機関、福祉施設従事者への医療用マスク等の提供（10万枚）
感染症患者を受け入れる医療機関に対し1人あたり30万円支給
など
- 予備費での対応 **5.6億円**
 - ・小中学校、保育所、放課後児童クラブ等の消毒、清掃 など
- 6月補正予算案での対応 **25.3億円**

4月から6月までに約50億円を計上し、
感染拡大防止と医療提供体制の強化に全力で取り組む